

本山寺山森林づくりの会」活動報告(2021.08.01)

文：武田(代)、写真：倉谷、山國

日 時：2021(令和3)年 8月 1日(日) 9:30～15:30

気 象：晴

活動エリア：44林班い

活動内容：地域環境保全(里山林保全一倒木、枯れ枝処理)

参加者：猪川 誠、石原順子、斧田一陽、小櫃徹夫、倉谷邦雄、薦田佳一、中村賢三、山國

会員8名

<再々々々度の緊急事態宣言入り>

期間は8/2～31、これを受けて当初予定の8月中の活動は休止、代わりに宣言入り直前の8/1に急遽臨時の活動を決定。慌しいようだが、出来る時に活動して、「さともり」と約束した「向う三年間に7haの整備」は仕上げたい。中でも天狗杉までの自然歩道に沿った西側斜面はその主要エリアの一つである。声かけに万障繰り合わせた(?)八人が集結!!。時折過ぎる涼風が手助け。

折しも今日は八朔、家康江戸入部(*)の佳節で総登城の御祝い、新吉原では花魁道中も

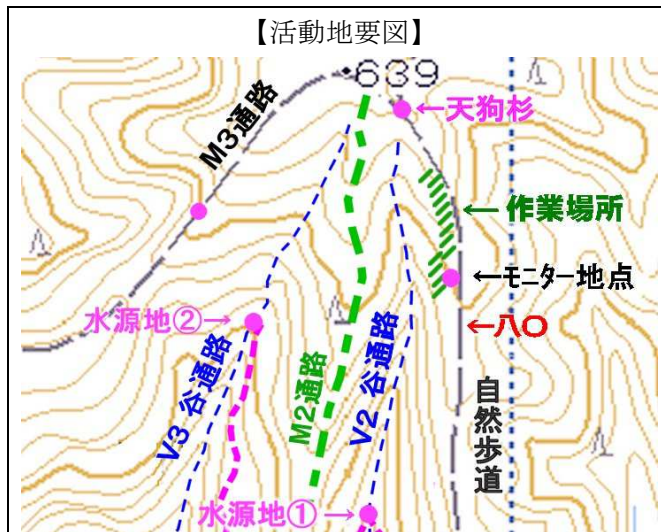


←歌川国貞(初代)、江戸入りは天正18.8.1(1590.8.30?)

<今日の成果>

5×100m=500 m²の範囲を整備、倒木は玉切り3本、細い倒木の処理は「数知れず」。今日も頑張りました。

<写真編①>

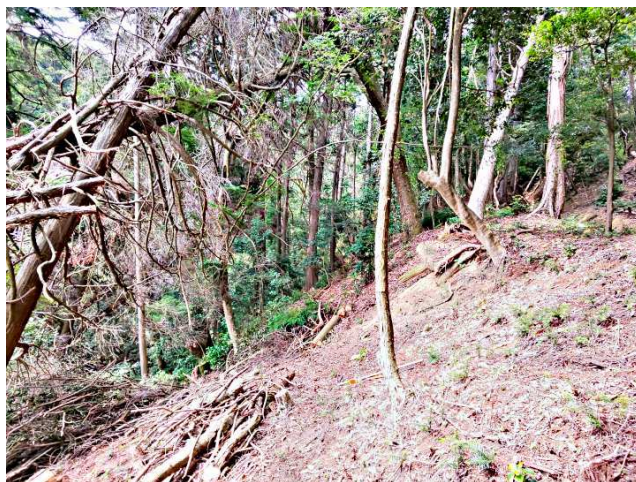


<写真編②>

【切り落した枯れ枝の処理(イ)】



【枯れ枝を処理し、スッキリした林床と視界(ウ)】



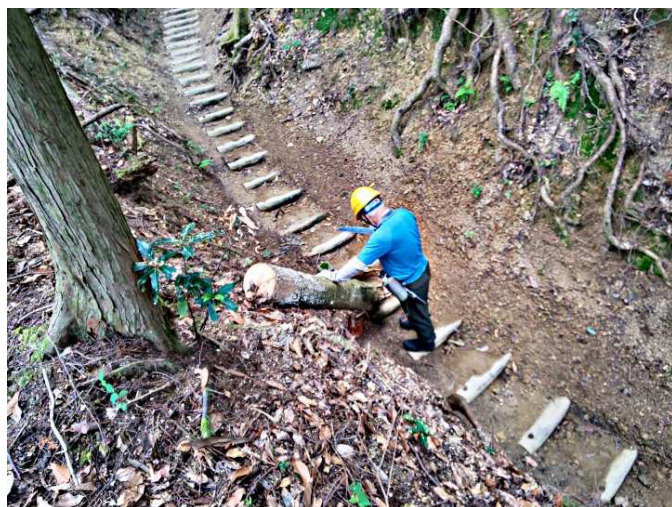
【気が付けば「弁当タイム」】



【歩道に張り出た倒木処理ー歩道には安全監視役】



【歩道に切り落した幹ーどこに移すか？】



【季節の便り:スエーデン・トーチ】 ←井上会員

